

## 精神疾患ってなんだろう？

～「心」と「脳」の病気～

### ＊ 精神疾患と精神障害

精神疾患の定義はとても幅広く、さまざまな病気があります。

精神科医が診断をする際には以下のような基準が使われています。

＊ 世界保健機構（WHO） 国際疾患分類（ICD-10）

＊ アメリカ精神医学会 統計的診断マニュアル（DSM-IV）

しかし、病気であるからといってすべての人が「精神障害者」とよばれるのかというとそうではありません。生活上の障害がない人は、ほかの身体の病気と同じで、医療は必要ですが、障害者ではないのです。

### ＊ 病気の原因

病気を原因別に分類すると、以下のようになります。

- ① 心因性のもの…何らかの精神的な負担によって起こるもの  
（強いストレスからくる反応性うつ病や不安神経症）
- ② 外因性のもの…身体の病気が原因で起こるもの  
（しゅよう脳腫瘍や脳血管障害などの脳の病気、感染症や内臓の病気によって精神的機能に障害がでるもの）
- ③ 内因性のもの…脳の器質的な問題によって起こるもの  
（統合失調症、そううつ病、うつ病など）

③内因性の病気の原因については、脳の中の何らかの異常が指摘されていますが、現在も詳しい原因はわかっていません。また、これらの原因が相互に影響し合って精神疾患をひき起こす場合もあります。

## ✳ 代表的な病気

### ●統合失調症

思春期から40代くらいに病気になる人が多く、約100人に1人がなる病気です。ほかの人には聞こえない声が聞こえたり（幻聴）、現実には起こりえない考えが浮かんだりします（妄想）。また、激しい症状がおさまったあとに、集中力や意欲の低下が起こる場合があります。

### ●気分障害

#### \* そううつ病

そう状態では、多額の買い物をしたり、寝ないで電話をかけ続けるなど気分が高まった状態がみられます。逆にうつ状態になると何をやる気も起こらず、外に出ることも困難（ひきこもり）になる場合があります。

#### \* うつ病

そううつ病のうつ状態だけがみられる病気です。気分が落ち込んで何をやる気も起きなくなったりします。

## ✳ 精神疾患の治療

現在では新しい薬が開発され、その効果も上がっています。並行して、さまざまなリハビリテーションも行われています。